

光栄の森

2019年8月 毎月1日発行 第132号
発行者 光栄プロテック 中川

8月に向けて

代表取締役 三田雅憲

あっという間に梅雨明けと8月を迎えようとしております。

7月は今年の私の目標でもある社員の人材教育（座学）に関して充実とまではいきませんが、少しずつ取り組む年にするということで大阪府の工業協会やメインバンクの研修講座参加により、「塗装技術研修」から始まり「総務担当者の事務基礎研修」「係長（班長）研修」「経営者研修」などを予定しております。お金や時間がかかりますが、行かされているという気持ちではなく、こういう機会がありがたいという気持ちでまず参加してほしいことと、参加することで今まで自分が知らなかったことを理論的・化学的に教えて貰えることで自分のスキルが上がると思います。そうすれば、より広い視野で物事を捉えることができると思います。ぜひ、機会を与えられた方は頑張ってきてください。

又、裏面にも記載していますが7月8日に日刊工業新聞の一面に大きく当社RI工場を取り上げてもらいました。小さい工場ですが、当社の硫化イブシの専用工場としてS班長N班長で頑張ってもらっています。業績アップに寄与してもらいたく思います。

又、7月12日には滋賀県の取引先であるF社様より永年の功勞に対して感謝状を頂きました。300社近く参加していたサプライヤーの中で7社のみ表彰で大変光栄なことであります。先哲先輩を始め今の社員も含め全員で頑張ってきた証であると思います。本当に良かったです。

又、千葉白井工場では、エア配管の延長工事を行いました。又、本社第二工場ではカーテンの取り替え工事を行いました。設備が少しずつですが便利になったり、更新する場合でも大切に使用することは忘れないでください。又、千葉白井工場の休憩室のリフォームや本社の社員食堂など福利に関しても今年少しずつですが更新していきます。気持ちよく皆が働けるようにご協力をお願いします。

又、米中貿易摩擦や日韓貿易摩擦等、景気に影響が出始めておりこの7月に来られた2社の会社様で仕事がパツタリなくなって困惑している旨お話しされました。半導体やLED関連のお客様です。アメリカも利下げの含みで円高に振るかもしれません。営業諸君には9月以降～来年の仕事をしっかりと取っていけるよう先を見越した営業活動をお願いします。

油断すると仕事はすぐに離れていきます。粗い仕事になってもいけません。つくり込みをしっかりと社員全員が気を張って取り組んで欲しく思います。ともかくお盆まで2週間しっかりと皆で力を合わせて頑張らしましょう。